

# 磐城大衆新聞

毎月二回 一日十五日發行  
 定價 一部十錢  
 廣告料 一行五十錢  
 場所指定十錢増  
 發行所 長谷川兵衛  
 印刷所 磐城大衆新聞社  
 福島縣平町材木町三十六番地

## 政戦終りて

激烈を極めた平の政戦も終了した。嵐の後の静寂さの有様に歸つた。光榮ある普選の聖壇に、名譽の月桂冠を戴いて三十町議は晴々しく立つた。三十町士諸君は、そもく如何なる經綸を胸に秘めて、普選第一次の町政公論場に見ゆんとはする!! 郷等の双肩には重大なる責務——大平市創建の責務がある。冀はくば今後四年間町政奉仕の一途に向つて猛進せられん事を。闘争邪惡なを絶極し、利權獲得の魔行を斷滅して明るい平町を建設されん事を郷等に熱求してやまない。

終りに、不幸にして政戦敗れて、敗軍の將となり、沈黙して兵を談ぜざる七名の諸君に語を寄す!! 討つも、討たるも、勝つも敗るも戦場のならはしである。

戦に敗れて、悲しんで傷るゝは、日本男子のこらざる所。靜かに何が故に敗れたるか!! 敗戦の原因を深く觀じ來つて捲上重來の心意氣を培養されよ!! 「清キ一票」を冒瀆してまで、たゞひ最高點の當選をなすも斷じて名譽ではない。神聖なる一票こそは、冒瀆されたる壹萬票よりも尊貴であらねばならぬ。敗軍の七將中には、平町議として申し分なき人物數名ある。さりながら武運拙なくして不幸落選した郷等の心事何ぞ夫れ沈痛悲壯なる。冀はくば悲しんで傷るゝ事なく、一時の勝敗を眼中にたかす再起の勇猛心を抱いて微笑して杯を擧げられよ。

四ツ倉町長

### 新妻盛氏當選

四ツ倉町長杉原新吾氏は満期を以て辭し後任町長の選定に關し物色中であつたが去る廿三日町會を召集選舉結果新妻盛氏が當選就任することに決定した

### 當選御禮

今回の選舉に際し各位の深甚なる御同情に預り有難く御禮申上候

四倉町會議員

中野捨與  
 門馬倉次郎

### 當選御禮

今回の選舉に際し小生の當選は偏へに熱誠なる各位の賜と存じ謹んで御禮申上候



員議會町平  
 良直田府國

### 當選御禮

今回選舉に際し小生の當選は各位の深甚なる御同情の賜と深く牢記すると共に衷心より御禮申上候

神谷村會議員

松本喜作

### 當選御禮

神谷村會議員

西山吾休

鈴木庄之助

鈴木與衛門

### 當選御禮

高久村會議員

鈴木平馬

矢吹清貞

本馬長之助

猪狩久五郎

### 當選御禮

草野村會議員

坂本佳市

檉村廣松

村 會 議 員 候 補 者

# 根 本 金 三 郎 氏

人 格 識 見 卓 越 し 村 治 に 對 する 功 勞 多 き  
努 力 の 士 と して 推 薦 す  
何 卒 有 權 者 諸 君 の 御 同 情 に 懇 ぶ

推 薦 者 内 郷 村 大 字 高 坂 字 中 平 十 四  
四 家 又 一

村 會 議 員 候 補 者

# 佐 藤 三 平 氏

人 格 識 見 共 に 優 れ 村 會 議 員 と して 最 適  
任 者 と 認 め 候 に 付 き 茲 に 同 氏 を 推 薦 し  
極 力 そ の 當 選 を 期 し 度 く 候 に 付 何 卒 清  
き 一 票 を 同 氏 の た め 投 に せ ら れ ん 事 を  
御 願 し ます

推 薦 者 石 城 郡 内 郷 村 大 字 小 島  
山 下 喜 代 治

## 當 選 御 禮

(順 序 不 同)

平 町 會 議 員

- |         |           |           |           |           |         |           |           |           |         |           |           |         |         |         |           |
|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|---------|---------|---------|-----------|
| 野 崎 滿 藏 | 馬 目 雅 治   | 柳 下 元 吉   | 吉 田 寅 之 輔 | 石 山 治 三 郎 | 根 本 品 藏 | 吉 村 安 治 郎 | 吉 田 五 平   | 千 葉 彦 治   | 鈴 木 光 吉 | 佐 藤 岩 次 郎 | 荒 川 淺 次 郎 | 齋 藤 敏 實 |         |         |           |
| 猪 狩 庄 平 | 荒 川 恒 次 郎 | 花 澤 兎 五 六 | 大 森 勇     | 青 沼 鋒 太 郎 | 萩 原 義 雄 | 櫻 井 清     | 綠 川 喜 三 郎 | 佐 々 木 龍 若 | 井 上 茂 作 | 關 内 正 一   | 馬 目 武 之 助 | 永 山 富 廣 | 坂 本 隆 藏 | 高 橋 龜 松 | 武 田 元 之 助 |